

ガラス張りの 運営へ

会員の利益を守る「共済会」へ みなさんの声を届けます

「電気通信共済会」
社員選挙

11.20～投票開始

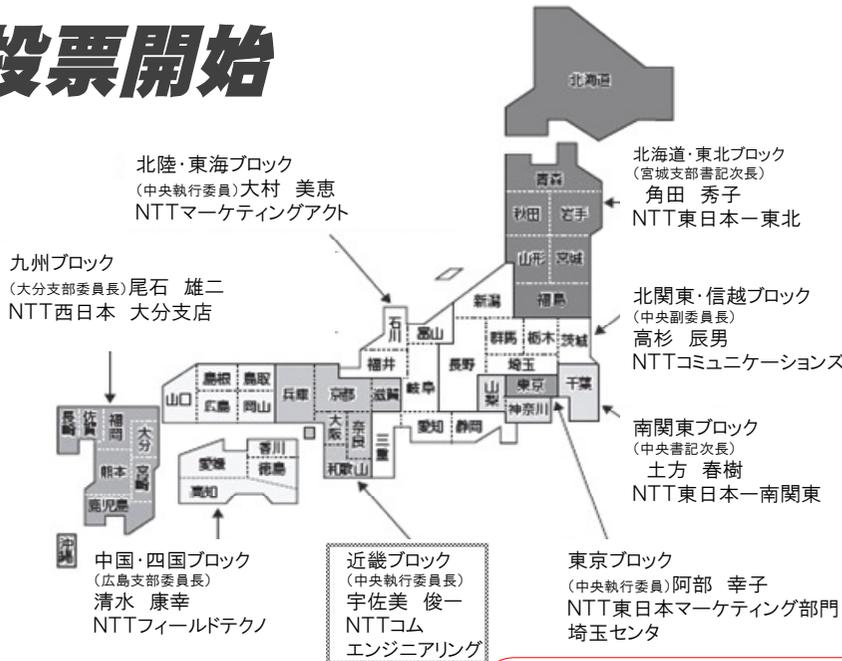
信頼できる社員を 一人だけ選ぼう

信任

11月20日から12月15日までの期間で行われる第2回社員選挙は、投票方法がマークシート投票用紙に記載された候補者番号毎に、信任・不信任を選択する方式に変更されました。

この方式は、ブロックごとの全ての候補者の中から定数分の信任票を投じることもできるため、組織票が最も有利に働く制度です。前回の一人のみを記名する方式に比べ極めて公平性を欠く選挙方法です。

通信労組は、会員のための事業運営とガラス張りの財政運営をめざしています。信頼できる一人だけを信任して他をすべて未記入でも無効投票にはなりません。立候補者の中から「一人だけを信任する」投票をすべての会員のみなさんに呼びかけます。



近畿
ブロック
在住

うさみ としかず
宇佐美俊一 さん

NTTコムエンジニアリング
通信産業労働組合中央執行委員長

● 近畿ブロック在住の会員
(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)

公約

■次の要求実現をめざします

- ① 民主的でガラス張りの運営を求めます。
- ② 給付内容の改善と、給付率の引き上げを求めます。
- ③ 非正規雇用労働者を正社員にし、安定した運営を会社責任で保障させます。
- ④ 「共済会」の個人会員本位の民主的運営をめざします。
- ⑤ 相互扶助部の給付切り下げを許さず、役員報酬の適正化等を含めた健全運用を求めます。
- ⑥ 退職に伴う一時金支給は、元金を含めた積み立て利息保証を求めます。

全労連・通信産業労働組合

〒156-0043 東京都世田谷区松原3-41-15 NTT松沢別館2F 連絡先03-5355-7931 FAX03-5355-7930

なんでも相談
ホット・ライン

NTTグループで働く皆さんお気軽に、ご相談ください。
HP: <http://www.tcwu.org/> Eメール: koetcwu@gmail.com



☎ 03-5355-7932

ご支援をお願いします!

「電気通信共済会」社員選挙



運営

個人会員本位の会員の声が
反映される運営に向けて奮闘します。

2013年「共済会」社員選挙で当選した通信労組推薦の社員8人は、
会員のための事業運営やガラス張りで健全な財政運営をめざし、意見を
総会で発言してきました。

- 第1回総会（14年6月）で伊豆共済福祉会へ9億円が寄付され、第2回総会（15年6月）では社会福祉事業を今年度限りで廃止提案するなどは、廃止を前提とした寄付だとしたら無駄遣い以外のなにものでもありません。
- 14年度は定款にない『幹事会』が設置され38回も開催。そのメンバーや論議議題などを、総会で質問するも明確な回答がありません。
- 第2回総会資料には事業部ごとの活動収支の報告が無く、資料全体も前回に比べ3分の1に。誰の目にも判りやすい財政報告にすべきです。

通信労組は、個人会員本位の会員の声が反映される運営に向けて引き続き奮闘します。

全国から

職場所属で立候補する
通信労組推薦候補へ

■「社団法人電気通信共済会」の社員選挙に全国8ブロックで立候補!

●11月20日から投票の社員選挙に、通信労組推薦8候補が各ブロックから立候補しました。北海道・東北ブロック「角田秀子」さん、北関東・信越ブロック「高杉辰男」さん、南関東ブロック「土方春樹」さん、東京ブロック「阿部幸子」さん、北陸・東海ブロック「大村美恵」さん、近畿ブロック「宇佐美俊一」さん、中国・四国ブロック「清水康幸」さん、九州ブロック「尾石雄二」さんの各候補者は、6項目の「公約」を掲げ当選をめざしています。

給付

給付率や給付内容を
下げることのないように

●安倍政権は、国民や労働者の生活改善にはいっさい目をむけず、赤字で苦しむ中小零細企業も放置したまま、大企業への減税と社会保障関連費削減をすすめるアベノミクスに血道をあげています。さらに2017年に消費税率10%に引き上げが実施されれば、低所得者ほど大きな打撃を受けることになります。

●年金額240万円の年金受給者では、およそ3万6000円の負担増となります。復興特別税も、法人税の3年を1年前倒し国民負担の個人住民税は10年間、所得税は25年間継続されたままです。

●こうした社会環境のもとでは、社員を助け援助するための共済会制度を、社員に目を向けた健全な事業運営にしなければなりません。



■選挙

「社団法人電気通信共済会」社員選挙が8月28日告示され、10月16日から立候補受付がされました。

●投票期間

11月20日（金）～12月15日（火）午後5時までに事務局へ郵便が到着したものをもち締め切りです。

●投票用紙

相互扶助部会員及び相互扶助部年金受給権者の自宅へ郵送されます。（マークシート返信ハガキ含め）

●投票用紙への記入

投票用紙に、自分の住所地域から通信労組推薦のブロック候補者を投票（信任）して下さい。

郵送による
投票です。



●投票方法

郵便による郵送投票のみです。返信ハガキで、遅くとも12月9日（水）までに、ポストに投函して下さい。

大切な一票を
宇佐美俊一さんへ!